

〈3学年進路だより〉

# 自主・自律

～自分づくりの発展に向けて～ 〈Ver.1〉

第1号

令和4年4月15日

仙台市立台原中学校

第3学年進路担当

## 生徒たちの自主・自律に向けて…保護者の皆様へ

最終学年がスタートしました。今年度は秋以降、進路決定の時期を迎えることとなり、保護者の皆様も、お子さまの進路に思い悩む1年になるものと思われます。これまでは義務教育でしたので、「全ての人が小学校、中学校に入学する」こととなっていました。中学校卒業後にはある人は高校へ進学し、ある人は社会人として就職することになります。そのため来年度の生活に向けて自分の道を探っていくこととなります。だからといって子どもたちに「自分の人生なんだから、自分で道を探しなさい」と突き放せるほど社会人として成熟しているわけではありません。たとえば、進学先の学校に必要な費用を自分で何とかするのは困難なことですし、情報を集める力や判断力もまだまだ成熟しているとはいえません。そこで学校や保護者の皆様が協働し、様々なアドバイスをしていく必要があるわけです。保護者の皆様には「一緒に考える」時間を設けていただくようお願いいたします。その一助として、これから約1年間「進路だより」を発行して様々な情報を提供していきたいと思っております。

## 自分のことだからこそ主体的に…生徒の皆さんへ

自分自身のことですから卒業後の進路選択は自分で考えていかなければなりません。自分の将来を選択することですから、しっかり進路について考えてほしいものです。迷ったときや困ったときは社会人の先輩である先生方や保護者の方々など大人の意見を聞くことも大切です。でも、自分の人生ですから、誰かに任せたり、ましてや誰かのせいにしたりすることはできません。最後の決定はあくまでも「自分」です。「だって、あのとき、あの人がこう言われたから…」と他人のせいにすることはできません。すべての人が第一志望の進路に進めるとは限りませんが、そのような結果になったとしても「自分が決めたのだから…」と納得して進むことを願っています。そのためには事前の準備が欠かせません。「やっておけばよかった」ではなく「やっておいてよかった」となるような準備が必要です。勉強することは当然ですが、それだけではなく「自分の考えを達成するにはどこの学校に進学すればその道に近づくのか」や「その学校に入ったら自分はやっていけるのか」という視点も欠かせません。台原中学校に通う生徒は近隣から通学している生徒が大半ですが、進学先の高校はそうとは限りませんので、「通学をどうするのか」という視点は欠かせません。また学校によって独自性が反映されていますから中学校のときよりも学校による違いが多くなります。それらのことを理解して進学することで充実した生活に近づきます。そのための第一歩として各校で実施される「オープンスクール」へ参加することを勧めます。

## 1年間の進路予定について

年度当初であるため、概ねの日程についてお知らせします。

主な進路に関わる行事 (4月15日現在)	
6月	1学期中間考査(28日)
7月	第1回進路説明会(15日)、 教育相談～三者面談～(21日～29日)
8月	第1回実力考査(23日)
9月	期末考査(12日～13日)、第2回実力考査(20日)
10月	第3回実力考査(18日)、2学期中間考査(31日)
11月	第2回進路説明会(9日)、教育相談～二者面談～(9日～10日) 教育相談～三者面談(28日～)
12月	教育相談～三者面談(～7日)
1月	第4回実力考査(10日)、私立高校推薦入試(11日) 私立高校一般入試(31日)
2月	2学期期末考査(9日～10日)
3月	公立高校第一次募集(6日)、同追試験(13日)、同合格発表(16日) 公立高校第二次募集(23日)、同第二次合格発表(23日または24日)

各校オープンスクール実施  
(連絡が入り次第お知らせします。)